

障がいのある中高生や不登校生徒

を中心に将来の就労・自立を目指して応援する

就労準備型 放課後等デイサービス オンライン視察

株式会社Notoカレッジ【のとよび名古屋】

岐阜県大垣市を中心に、子どもから大人までの
ワンストップサービスを地域密着で展開。
放課後デイから就労移行・A型・B型へのスムーズな
移行体制を確立。稼働率90%以上を実現する、その
「成功物語」を大公開！



放課後デイから法人内の就労移行支援・就労継続支援A型B型に

計**34**名が移行！

※2016～2023年度卒業生累計

本視察セミナーのポイント

1

就労・自立を意識したプログラムを学べる！

2

放課後デイから就労支援へ、自法人内での
サービス移行に向けた取り組みを徹底解説！

ぜひ療育現場をオンラインにて学べる本視察セミナーへご参加ください！

ゲスト講師

株式会社Notoカレッジ
代表取締役 **辻雅靖氏**

開催日程

2024年 **9月4日(水)** **9月18日(水)**
9月26日(木) 13:00～16:30
(ログイン開始:12:30)

一般価格

1名様
税抜

30,000円
(税込 33,000円)

会員価格

1名様
税抜

24,000円
(税込 26,400円)

オンライン視察・就労準備型放課後デイ展開 成功事例セミナー

お問い合わせNo. S117942

主催



株式会社船井総合研究所
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号東京ミッドタウン八重洲
八重洲セントラルタワー35階

船井総研研究会事務局 fukushi@funaisoken.co.jp

※お問い合わせの際は、「視察セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、
ご連絡ください

内容に関するお問い合わせ：金子 理彩 (カネコ リサ)
お申込みに関するお問い合わせ：藤川 泉 (フジカワ イズミ)



就労支援から中高生向け放課後等デイサービスを展開。 こどもから大人までを支える法人へ

株式会社Notoカレッジのご紹介

岐阜県大垣市（行政人口約16万人）を中心に、
就労移行支援をはじめ、就労継続支援A型、就労継続支援B型、
就労定着支援、障害児相談支援事業、そして就労準備型放課後等
デイサービスを展開。

子どもから大人までのワンストップサービスを
地域密着で展開している。



視察先ゲスト

株式会社Notoカレッジ
代表取締役 辻雅靖氏



株式会社Notoカレッジのココが凄い！

130名以上の障がい児をサポート！

2事業所合計 登録者数

130名以上



2事業所合計 保険収入490万円/月を実現

事業所合計 売上

490万円/月



※2024年3月時点

独自の療育プログラムを確立 法人内就労系事業所にも移行

作業実践やコミュニケーショントレーニングなど
様々なカリキュラムを組合せた独自プログラム

計**34**名の放課後等デイサービス利用者が

法人内の就労移行支援・就労継続支援A型B型に移行



～就労準備型放課後等デイサービス参入成功物語～

株式会社Notoカレッジ 代表取締役 辻雅靖氏 にお聞きしました



Profile

株式会社Notoカレッジ
代表取締役 辻雅靖氏



岐阜県大垣市(行政人口約16万人)にて、就労準備型放課後デイ、自立準備型放課後デイ(開所予定)、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、相談支援事業と子どもから大人までのワンストップサービスを地域密着で展開している。

2004年、人材派遣会社にて障害者雇用促進法に基づく「特例子会社」の設立、運営に携わる。同社にてIT事業を軸とした事業を構築し、肢体不自由者、内部障害者、精神障害者を雇用し、現場責任者を務める。2013年株式会社Notoカレッジ代表取締役就任、現在に至る。

株式会社Notoカレッジの事業内容

就労移行支援事業

- … Notoカレッジ・キャリアセンタープラス
- Notoカレッジ・キャリアセンターモア
- Notoカレッジ・キャリアセンターNEXT

就労継続支援A型事業

- …Notoカレッジ・ワークセンター

就労継続支援B型事業

- …NotoBee【ノトビー】

就労定着支援事業

- …Notoカレッジウィズ
- Notoカレッジウィズ名古屋

放課後等デイサービス事業

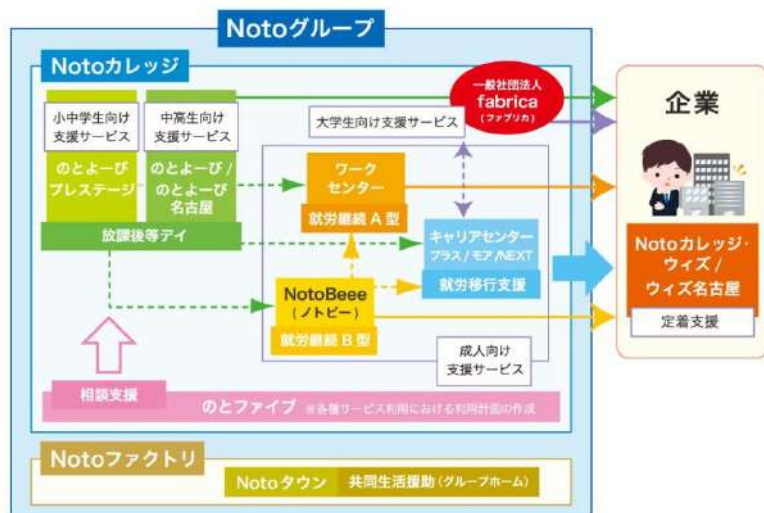
- …のとよーび／のとよーび名古屋
- のとよーびプレステージ(開所予定)

障害者グループホーム事業

- …NotoタウンNAGAMATSU

特定相談・障害児相談支援事業

- …のとファイブ



就労準備型放課後デイ参入の経緯

「中学生、高校生から就労支援を受けることができれば、一般就労、就労移行、A型、B型などへよりスムーズに移行ができると気づきました」

Q:就労準備型放課後デイを始められた理由は何でしょうか？

A:就労準備型放課後デイ開始の1年前から就労移行支援事業を実施する中で、利用者の方への支援を通じて、成人期での就労支援を受ける前段階にて支援を受ける機会があれば、もっとスムーズに社会人ステージへ移行ができると感じていました。

そのやり方のひとつとして、放課後デイの枠組みの中で、「就労準備型」というコンセプトにて実現しようと思いました。

～就労準備型放課後等デイサービス参入成功物語～

就労準備型放課後デイを始めてみて

良かった点は“中高校生の支援体制と既存事業とのシナジー”、
逆に苦労した点は“コンセプトの認知、カリキュラム作成”でした」

Q:就労準備型放課後デイを始めてみて良かった点は何でしょうか？

A:良かった点はいくつもありますが、特に

- ①中・高校生を円滑に**就労ステージへ送り出すための支援体制**ができたこと
- ②**成人期サービスとのシナジー**(資源の効果的活用・認知の強化等)が生まれたこと などです。

Q:就労準備型放課後デイを始めた当初の苦労は何でしょうか？

A:こちらもいくつかあるのですが、大きくは

- ①対象者や支援者の**コンセプト理解**に時間を要したこと
- ②就労準備型というコンセプトに合致させるためのカリキュラムを作成すること です。

Q:就労準備型放課後デイで成功するためのポイントは何でしょうか？

A:**他の放課後デイとの相違点をどのように地域関係者に周知**させ、またカリキュラムが就労のためにどのように役立つのかなど、「就労準備」という点をわかりやすくアピールできるかという点や、支援スタッフに対しての啓蒙や教育制度で、サービスの質を担保し続けることができるかどうか、という点です。

就労準備型放課後デイの成果

利用児童が自信をもって色々なことにチャレンジできるようになりました

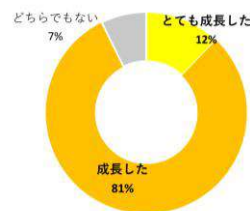
Q:利用開始前と開始後で利用者はどのような変化がありましたか？

- A: ●人と関わるのが苦手だった子が、関わりに興味を持ち、好きになった。
●事業所以外の場所で、色々なことにチャレンジできるようになった。
(検定、委員会、生徒会、応援団、運転免許など)
●機能強化された(手先の不器用さが以前よりはいい、筆圧など)
●自己理解や障がいについて向き合うようになった。

保護者アンケートの結果▶

【保護者アンケート】

Q のとよびを利用して、
お子様の成長は見られましたか？



Q:保護者からは、どのようなことを期待されていますでしょうか？

A:一番大きな期待は、「**作業スキルの向上**」です。またそれに付随して、就労準備のための最低限の社会人スキルやマナー、コミュニケーション力を身につけるといふところがあります。

保護者は、就労全般の情報があまりないため、自分のお子さんについての就労能力をはじめとした様々な相談を受けます。(学校の先生や病院の先生からの意見では不安な点もあり、**子どもに対してどのくらいできるのか、専門家としての的確な判断をしてほしい**等)

加えて、弊社の場合は成人用サービスを行っているので、高校卒業後の進路としての検討や、在学中の実習先としての期待もあります。

～就労準備型放課後等デイサービス参入成功物語～

Notoカレッジ「ダブルプログラム」の主な構成

就労・自立にむけた支援カリキュラム

- 「はたらく」前の準備のためのチカラ
- 社会生活をいとなむための基本的なチカラ
- 安定的な日常生活を送るための基本的なチカラ

- ・ 作業実践
- ・ 履歴書の書き方・面接練習
- ・ 社会人マナー
- ・ 報連相のポイント

- ・ コミュニケーション
- ・ 見る・聞く・話す
- ・ 言葉のつかい方
- ・ 気持のコントロール

- ・ あいさつ
- ・ パソコン(基礎)
- ・ タイピング練習
- ・ お仕事(作業体験)・

5領域に基づいた支援カリキュラム

- ライフスキル
- 運動・認知機能スキル
- コミュニケーションスキル
- ソーシャルスキル



- ・ 季節に合う服装を考えよう
- ・ こだわりのメリット・デメリット
- ・ スリーヒントかるた
- ・ ○×どっちなゲーム

- ・ バランスしりとり
- ・ きくきくトレーニング
- ・ 時間当てクイズ
- ・ ブラックボックス

- ・ ジェスチャーゲーム
- ・ 絵から情報をゲットせよ!
- ・ お話すごろく
- ・ こんなときどーする?

1日のスケジュール



下校時間が変わるため、第1部・第2部を用意しカリキュラムを実施。



のとよーび名古屋の活動の様子はこちら



株式会社船井総合研究所講座・就労準備型モデル成功のポイント

1 まだ数少ない就労準備型放課後デイ！新設の加算にも対応

ここ数年で放課後等デイサービスの事業所数は非常に増えており、その中でも運動や学習、音楽、芸術といった特徴を持ったプログラムを提供している事業所も最近では数多くなっています。

一方で、**就労に直接結びつくような中高生向けの「就労準備型放課後等デイサービス」は、現在増えてきてはいるもののまだ数としては少ないことが現状**です。保護者が子どもの将来に対して一番気にかけている「就労」という部分にフォーカスを当てたサービスは圧倒的な人気があります。事業展開の新たな一手としての成功確率は高いといえます。

また、令和6年度の報酬改定では、高校2・3年生に対して学校や地域の企業等と連携しながら支援を行うことで算定できる「自立サポート加算」などの新しい加算も追加されました。報酬改定に対応しつつ、地域のニーズにも応えることができるのが、この就労準備型モデルです。

2 一般就労へ繋がりやすいため、経営が安定する！

早期から就労に向けた訓練を行うことで、**一般就労へ繋がる確率が非常に高くなります**。この実績が保護者間での口コミとなり、新規利用者さんの獲得へと繋がります。

「結果を出せる」ということは、経営の安定に必要不可欠な要素です。

3 子どもがみるみる成長し、スタッフのやりがいUP！

子どもの成長は働くスタッフにも良い影響を与えるようです。

日々成長していく子どもたちと接することが、やりがいに繋がり、前向きに働けるようです。

4 放課後デイを卒業後、自社の就労移行やB型を利用！

自社で就労移行や就労継続支援A型・B型など次の事業を運営していれば、放課後等デイサービス卒業後も**そのまま自社のサービスを利用**してくれる可能性が高いです。よって、**経営的安定に繋がります**。

5 地域の様々なニーズに応え、地域貢献できる！

保護者の数だけニーズや悩みがあります。就労に対して様々な悩みを抱えている保護者のニーズに応えることで**地域貢献ができます**。

本視察セミナーで取り上げる内容を一部だけお伝えしますと…

- 最新の放課後等デイサービス事情とは
 - 就労継続支援や移行支援の経営者が障がい福祉事業に参入すべき理由3選
 - 放課後等デイサービス報酬改定の概要と対策
 - どのような条件をそろえれば開業できるか？開業の押さえるべきポイント
 - 障がい児を持つ保護者が、放課後等デイサービスに対して「本当に望んでいること」
 - 採用に困らない！離職を防止！保育業界の既存人材をうまく活用する方法
 - 競合が多いエリアでも十分勝てる！徹底した訪問営業のやり方
 - 地方都市でも最大集客数100名！？効果的な集客イベント
- …他、多数

ご興味ある方は、お早めにWebよりお申し込みいただければと思います。
それでは、皆様のご参加を心より楽しみにしております。

就労支援運営法人だからこそ、取り組むべき “就労準備型放課後等デイサービス事業”

就労支援運営法人が「就労準備型放課後等デイサービス」を展開することで、**利用児の成長・その後の就労**につながる！

すでに就労支援を運営している法人だからこそ就労準備型放課後等デイサービスを始めるべき理由の一つに、「ワンストップサービスの実現」があります。

法人で支援する対象年齢が小学生から65歳へと広がることで、地域の皆様を切れ目なくサポートすることが可能です。

視察セミナー当日は、「就労準備型放課後等デイサービス」モデルの先駆者、株式会社Notoカレッジの現場をオンラインでご覧いただけます。
またとない機会ですので、ぜひお申し込みをお待ちしております。



セミナーでは実際に何を聞くことができるの？

① 株式会社Notoカレッジが運営する 就労準備型放課後デイの現場の仕組み

- 就労準備型放課後等デイサービス事業のビジネスモデル
- 月間収支イメージ
- 必要な職員数と採用手法
- 1日の療育の流れ
- スタッフの専門知識の活用

② 独自の療育プログラムと教材

- 名古屋事業所内の視察
- 利用児のやる気を生み出し自信をつけさせる療育プログラム詳細
- 療育プログラムの時間配分と設計
- 職員による指導方法

③ 就労支援事業から放課後デイに 参入するメリットと、運営上の違い

- 各事業の状況・制度の整理
- 社会性・教育性・収益性の観点から見た事業参入のポイント
- 事業者が実際に感じた、「就労準備型放課後デイ展開のメリット」

④ 高稼働率を達成し続けるための 利用者募集施策

- 放課後デイに対して保護者が求めていること
- 保護者にアプローチするためのオフライン施策・オンライン施策
- 放課後等デイサービス事業で必要となる訪問営業の成功ポイント

第1講座

中高生に必要な支援を届け、切れ目ないサポートを実施する為に

令和6年度報酬改定では児童発達支援・放課後等デイサービスなど児童分野においては大きな変更点がありました。変わりゆく障がい福祉業界の動向を踏まえつつ、今、本当に地域から求められている「放課後等デイサービスとしての在り方」や、今後放課後等デイサービス事業として生き残っていくための経営指針を解説します。

- 講座抜粋①：障がい福祉業界動向
- 講座抜粋②：就労準備型放課後等デイサービスの必要性
- 講座抜粋③：障がい福祉業界の時流から考えられる、「今、求められている支援」とは

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ
福祉イノベーションチーム
チーフコンサルタント
金子理彩



ゲスト講座・視察

中高生向け「就労準備型 放課後等デイサービス」展開 成功ストーリー 就労準備型放課後等デイサービス【オンライン視察】

株式会社Notoカレッジの代表取締役を務める辻氏より、就労準備型放課後等デイサービスに参入した背景、苦労した点から成功したポイントについて、ありのままお話しいただきます。
また、同じく株式会社Notoカレッジの執行役員を務める船田氏より、実際に行っている具体的な取り組みを詳しくご紹介いただきます。

- 講座抜粋①：就労準備型放課後等デイサービス 展開の経緯
- 講座抜粋②：就労準備型モデルが生む「既存事業とのシナジー」
- 講座抜粋③：様々な支援カリキュラムとその詳細

株式会社Notoカレッジ 代表取締役 辻雅靖氏、
株式会社Notoカレッジ 執行役員 船田香織氏、
株式会社Notoカレッジ ジェネラルマネージャー 柴原里英氏



株式会社Notoカレッジ
代表取締役
辻雅靖氏



株式会社Notoカレッジ
執行役員
船田香織氏



株式会社Notoカレッジ
ジェネラルマネージャー
柴原里英氏

第4講座

放課後等デイサービス事業の立ち上げ及び活性化 に向けた成功ポイント

職員の採用、利用者集客事例を中心に、就労準備型放課後等デイサービス事業の立ち上げと、活性化・多店舗展開に向けて押さえるべきポイントについて解説します。

- 講座抜粋①：何から始めたら良い!?開業までの実施事項チェックリスト解説
- 講座抜粋②：“職員定着率を高める具体的な取り組み”について
- 講座抜粋③：他の事業所がまだやり切れていない“採用施策”とは
- 講座抜粋④：新規問い合わせ数が20名/月を超える集客施策

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ
チーフコンサルタント
金子理彩



第5講座

本日のまとめ

本日のセミナーのまとめと実践に移すために考え方とやり方をお伝えします。

- 講座抜粋①：“今すぐ”実践に移すために、経営者に押さえていただきたい考え方
- 講座抜粋②：情報を持ち帰るだけではなく具体的に実践するための考え方と方法をご紹介
- 講座抜粋③：今すぐ取るべき戦略を考える
- 講座抜粋④：全国のネットワークを駆使し、選ばれる事業所を目指す方法

株式会社船井総合研究所
福祉・保育グループ
福祉イノベーションチーム
リーダー
藤光孝法



セミナー参加者限定特典！無料個別経営相談を開催します！ぜひ事前にお申し込みください

開催日時

2024年 **9/4（水）** オンライン開催 13:00～16:30（ログイン開始12:30～）お申込・振込期限：2024年8月31日（土）まで
9/18（水） オンライン開催 13:00～16:30（ログイン開始12:30～）お申込・振込期限：2024年9月14日（土）まで
9/26（木） オンライン開催 13:00～16:30（ログイン開始12:30～）お申込・振込期限：2024年9月22日（日）まで

※講座内容はすべて同じです。
ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。

●お支払いが、クレジットの場合はお申し込み手続き完了後の案内（メール）をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内（メール）をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込み金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにもかかわらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、下記お申込み担当者へご連絡ください。なお、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン（旧：FUNAIメンバースPlus）へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。●ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。なお、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

内容に関するお問い合わせ：金子理彩（カネコリサ） お申込みに関するお問い合わせ：藤川 泉（フジカワイズミ）

参加費用

一般価格:30,000円(税込33,000円) /一名様 会員価格:24,000円(税込26,400円) /一名様

《お振込先》三井住友銀行（0009）近畿第一支店（974）普通 No.5785813 口座名義：カ）フナイソウゴウケンキウシヨ セミナーグチ

■お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください

お申込みURL

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/117942>

Tel:03-4223-3166（平日9:30～17:30）

お問い合わせNo **S117942**

※お電話・メールでの視察セミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNOと視察セミナータイトル」をお伝えください。

Copyright © 2024 Funai Consulting Incorporated All rights reserved（禁無断複写複製）



Funai Soken